

問題発見型 / 解決型学習(FBL/PBL) テーマ提案 (学生募集内容)

テーマ名称	防災と社会のデザイン
実施責任者	防災研究所 教授 林春男 デザイン学ユニット 特定助教 北 雄介
実施協力者	京都大学防災研究所 准教授 牧紀男 京都大学防災研究所 助教 鈴木進吾 NPO 法人防災デザイン研究会 理事 ト部謙信 NPO 法人防災デザイン研究会 理事 下境敏広 株式会社 GK 京都 代表取締役 吉田治英
テーマの背景	2011 年に発生した東日本大震災では 2 万人を超える人的被害が発生した。津波災害から命を守る唯一の方法は、津波が到達しない高い場所に避難をすることである。津波避難という、どのようにして避難情報を提供するのか、ということに関心が集まるが、避難警報(warning)は避難情報を構成する一部にすぎず、事前に津波危険地域・避難の方法といった学習 (notification) 行われていて始めて、警報が避難のトリガーとして機能する。事前学習のための教材として地域の危険性や防災資源を示した「ハザードマップ」が作成されているが、地域毎に危険性を示す色が異なる、学習情報が統一されていない等々、様々な問題が存在する。地域のリスクと防災の資源を知ることは、地域の防災力を向上させる上で不可欠である。本演習では、ハザードマップの作成を通じて分かりやすい防災のデザインのあり方について、防災の専門家、デザインの専門家と共に考える。
実習の概要	ハザードマップの作成を通じて、リスク評価、リスクコミュニケーション、グラフィックデザイン、デザイン評価の能力育成を図る。ハザードマップには、どういった被害が発生するのかというリスクに関する情報、なぜ、災害が発生するのか、予想される災害にどのように対処するのかという防災情報から構成される。ハザードマップを作成するためには、上記の内容を市民に分かりやすく伝えるようにデザインする必要がある。本演習は以下の 3 つのステップにしたがって実施する。 1) リスク評価：水害・地震のシミュレーションを行う。 2) ハザードマップの作成：シミュレーション結果と、対策を行う上で必要な防災上の知識をグラフィックデザインの技術を用いて、市民に分かりやすいハザードマップ案の作成を行う。 3) デザイン評価：デザイン評価の手法に基づき作成したハザードマップの評価を行い、最終的なハザードマップの作成を行う。
実施計画、実施場所	株式会社 GK 京都 詳細は実施計画を参照。
履修条件	防災、デザインに関心がある学生であれば、特に背景とする専門知識は問わない。
募集人数	3 名 - 5 名
募集締切	5 月 7 日 (火)
応募資格	京都大学の学部生、大学院生など。 (応募多数の場合には、デザイン学予科生を優先する。)
応募方法	以下の項目を記載したメールを送付 (本プログラム履修生は別途指示に従うこと)

	To: maki@drs.dpri.kyoto-u.ac.jp , hayashi@drs.dpri.kyoto-u.ac.jp CC: fblpbl-application@design.kyoto-u.ac.jp Subject: [FBL/PBL 参加申込] 防災と社会のデザイン 本文: 氏名、所属組織、役職・学年、メールアドレス、背景知識・専門性、応募の動機、その他
履修者の決定	5月10日(金)までにメールで参加の可否を通知。
問題発見や解決に用いるデザイン理論やデザイン手法	リスクコミュニケーション、グラフィックデザイン、リスクアセスメント、デザイン評価
理論や手法の学習方法	以下のテキストなどを用いてミニ講義を行い、実習の中で実践する。 防災デザイン研究会他、津波防災サインガイドライン(素案) 2012.5 ドナルド・A. ノーマン、誰のためのデザイン? 認知科学者のデザイン原論、1990
実習の公開方法	実習期間中に Web (1 ページ) を作成し、テーマの内容、検討状況、結果などを、デザイン学 Web で公開する。
成績評価方法	出席 3 割 最終レポート・発表 3 割 活動状況(理論・手法の修得状況を含む) 4 割
特記事項	防災デザイン研究会の検討会(月1回:夜6時 10時頃開催)に参加して、防災デザインの実践を学ぶ。会場は GK 京都(〒602-0898 京都府京都市上京区 相国寺東門前町 657)

実施計画

コマ	日程	場所	実施内容
1,2	受講者と調整の上決定(5月中旬実施) 4~5限	防災研究所 もしくは GK 京都	導入。ガイダンスと課題設定。 以後の日程(13コマ分、午後4回+発表会、7月末までに実施)と場所は初回に履修者と担当教員で調整し決定する。
3-4	5月	GK 京都 (〒602-0898 京都府京都市上京区 相国寺東門前町 657)	ミニ講義: リスク評価とハザードマップ 第1回 リスク評価の方法 第2回 ハザードマップ
5-6	5月	"	プロジェクトプランチェック
7-8	6月	"	ミニ講義: グラフィックデザイン 第1回 イタストレーターの使い方 第2回 フォトショップの使い方
9-10	6月	"	デザインチェック
11-12	7月	"	ミニ講義: デザイン評価の手法
13-14	7月	"	総括プロジェクトチェック
15	7月	"	発表会・評価

GK 京都: 京都市上京区相国寺東門前町 657